城所十郎息女日吉姫之事

憂き物の哀をとゞめしは城所十郎武任息女日吉の前とて生年十六歳なりしが其比寒江の底の城のよりゆるゆく氣毋なりたれば何部源兵衛尉殿人一人の御子の如く昼こゝに居て谷地の心家貧生とて下女下男深く慕びてゐるけるを何者申出でけん白岩の城主佐々木左衛門尉殿五十騎にて深

[illegible]

[illegible]

[illegible]